



品田ひでこ 区政リポート

2026年1月
-119号-



新年を迎え区政リポートをお届けします。
品田は、区議会では「建設委員会」(副委員長)として、
環境問題やまちづくりの推進を担当しています。
文京区の次世代再生可能エネルギーの活用、住みや
すい街の再生や調査研究をしています。(写真：現地視察)

品田の訴え実現!! 2026は素敵な年になります!

◆就学1年前の「5歳児健診」で早期の認識を

子どもの成長にとって就学前の適切な時期に健診することは大切です。子どもの特性に早期に気づき、保護者と学校、医療機関などが連携して実のある支援に繋げるため、品田が要望していた「5歳児健診」が必要に応じて希望者に集団健診が実施されます。

◆「宅配ボックス」設置義務と補助事業が実現!

品田がかねてから要望してきた「CO₂削減のため再配達を減らす目的」の宅配ボックスの新築設置義務化と設置補助事業が新年度から実現します。戸建て(本体限度額10万円)マンション(20万円)の補助金が予算化されます。

◆環境に配慮した「木材」や「ペロブスカイト太陽電池」の活用を

シビックや区の施設に次世代型ソーラーセル「ペロブスカイト太陽電池」の実装検証を提案しています。さらに、学校や施設の改築や改修の際には「木材をふんだんに使うこと」の木質化を強く訴えています。

◆その他 令和8年4月スタート!

- 「子どもの権利条例」制定に伴い
「子どもみらい☆応援事業」を拡大
- 新青少年プラザ建設(大塚)
- 物価高騰対策
- 眼科健診(節目検診)
- 区制80周年記念事業(町会等への補助)
- 区窓口のOA化と電子申請の拡大



交通安全活動

<公職選挙法により、年賀状はお出しできませんのでご了承ください>